

報告事項

1. 平成 20 年度 人事報告

(1) 会員数

	平成 20 年 3 月 31 日	平成 21 年 3 月 31 日
会 員	4,962 名 (正会員 4,633 団体 329)	4,865 名 (正会員 4,563 団体 302)
賛助会員	16 社	15 社

1) 平成 20 年度新入会員数 (団体・賛助除く) 299 名

<職種別新入会者>

医師 74 名、歯科医 4 名、保健師 23 名、助産師 6 名、看護師 62 名、
栄養士 5 名、養護教諭 1 名、保育士 5 名、教職・研究職 90 名、その他 29 名
合計 299 名

2) 平成 20 年度退会会員数 (団体・賛助除く) 307 名 + 転居先不明 62 名

<職種別退会者>

医師 113 名、歯科医 5 名、保健師 20 名、助産師 8 名、看護師 33 名、栄養士 1
名、養護教諭 1 名、保育士 5 名、教職・研究職 51 名、その他 17 名、不明 53 名
合計 307 名

<主な退会理由>

分野の変更、退職、研究活動を行わないため協会活動に参加が困難
学会参加が困難、高齢・引退

参考

<職種別会員>

医師 1,927 名、歯科医 133 名、保健師 176 名、助産師 86 名、看護師 392 名、
栄養士 54 名、養護教諭 17 名、保育士 38 名、教職 726 名、その他 200 名、
不明 814 名 合計 4,563 名 (平成 21 年 3 月 31 日現在)

(2) 人事について

1) 支部長交代

(支部)	(旧)	(新)
北海道	藤枝 憲二	有賀 正
栃 木	白石 裕比湖	杉田 憲一
石 川	佐藤 保	小泉 晶一

(支部)	(旧)	(新)
兵 庫	中村 肇	高田 哲
熊 本	三池 輝久	木村 重美 (代行)
大 阪	西田 勝	岡本 伸彦
群 馬	森川 昭廣	荒川 浩一
富 山	摂津 浩二	本間 一正

2) 代議員交代

(支部)	(旧)	(新)
岡 山	岡 錠次	下野 勉

3) 平成 20 年度名誉会員

北海道	: 奥野 晃正	
群 馬	: 竹内 政夫	
東 京	: 高野 陽	
神奈川	: 松山 秀介	
大 阪	: 西田 勝	(敬称略)

4) 訃報

・堺 薫先生	新潟大学名誉教授	平成 20 年 10 月 28 日	82 歳
・南部春生先生	名誉会員	平成 20 年 12 月 9 日	75 歳
・原田研介先生	前日本大学医学部小児科教授	平成 21 年 2 月 23 日	67 歳
・清水凡生先生	元副会長、名誉会員	平成 21 年 3 月 12 日	83 歳

2. 庶務報告

(1) 特例法人日本小児保健協会定款 厚生労働省承認 平成 21 年 3 月 18 日
(p. 7-8)

(2) 役員・代議員改選について

役員・代議員の任期満了に伴い、定款及び定款施行細則に則り、平成 21 年に改選を行う。

1) 平成 21 年度中央選挙管理委員長および委員を選出し決定した。

・第 1 回中央選挙管理委員会開催し、代議員・理事選出方法、日程を決定した。

2) 日程・選出方法 (伊藤中央選挙管理委員長)

平成 21 年度代議員・理事選出要項 (p. 9-10)

3. 日本小児保健学会開催計画

(1) 第 56 回 (平成 21 年) 日本小児保健学会

会頭：大藪 恵一 (大阪大学大学院医学系研究科小児科学教授)

メインテーマ「すくすく育て、こころとからだ」

日時：平成 21 年 10 月 29 日 (木) ～31 日 (土)

会場：大阪国際会議場

(2) 第 57 回 (平成 22 年) 日本小児保健学会

会頭 内山 聖 新潟大学医学部小児科教授

日時：平成 22 年 9 月 16 日 (木) ～18 日 (土)

会場：朱鷺メッセ 予定

4. その他

(1) 公益法人ならびに各種規則整備について (公益法人担当理事)

(2) 平成 20 年度名誉会員の推薦 (庶務担当常任理事)

各都道府県支部長は、平成 21 年 7 月末日までに事務局まで提出してください。

(3) 小児保健奨励賞 (協会活動担当常任理事)

各都道府県支部長は、平成 21 年度実践活動助成 候補者がありましたら、推薦状を会長宛平成 21 年 6 月末日までに事務局へ郵送してください。

(4) 平成 20 年度活動状況報告提出のお願い (編集担当常任理事)

各都道府県支部長は、支部活動報告を 400～600 字にまとめて、平成 21 年 6 月 2 日までに編集部へ提出してください。

(5) 第 26 回小児保健セミナー開催 (教育普及担当常任理事)

日時：平成 21 年 6 月 21 日 (日) 10:00 AM～5:00 PM

会場：国立成育医療センター講堂 (東京都世田谷区大蔵 2-10-1)

テーマ 『乳幼児健診とその周辺、いま知っておきたいこと』

(6) 都道府県各支部主催の研修会共催事業の推進 (会長)

(7) その他

審議事項

1. 平成 20 年度事業実施報告 (案)

(1) 平成 20 年度総会

1) 春季総会

平成 20 年 4 月 25 日 (金)、東京国際フォーラムにおいて開催し、出席社員 184

名の内委任状 134 名、社員の過半数に達したことを確認した上、議長に土屋正己氏を選出、議事録署名人に飛田正俊（東京都）・村上睦美（東京都）両氏を指名し開催し、下記の議案が承認された。

- ①平成 19 年度事業報告
- ②平成 19 年度収支決算および監査報告

2) 秋季総会

平成 20 年 9 月 26 日(金)、札幌コンベンションセンターにおいて開催、出席社員 179 名の内委任状 128 名、社員の過半数に達したことを確認した上、議長に堤裕幸氏を選出、議事録署名人に土屋正己（東京都）・服部益治（兵庫県）両氏を指名し開催し、下記の議案が承認された。

- ①平成 20 年度事業報告
- ②平成 21 年度事業計画案
- ③平成 21 年度収支予算案

(2) 役員会等の開催

全国理事会 2 回、支部長会 2 回、常任理事会 4 回、代議員会 2 回、合同委員会 1 回、編集委員会 6 回、予防接種・感染症委員会 4 回、発育委員会 1 回、小児救急の社会的サポートに関する委員会 1 回、学校保健委員会 4 回、栄養委員会 1 回、小児医療委員会（チャイルドシート検討委員会 1 回・事故予防検討会 1 回）2 回、乳幼児健診システム委員会 5 回、平成 21 年度中央選挙管理委員会、健やか親子 21 推進協議会第 4 課題 1 回を、平成 20 年度に開催し、本協会の事業遂行上必要な案件を協議、決定し運営した。

(3) 日本小児保健学会の開催

- ・第 55 回日本小児保健学会を開催。
会頭：堤 裕幸 教授（札幌医科大学医学部小児科学教室）
日時：平成 20 年 9 月 25 日（木）～27 日（土）
会場：札幌コンベンションセンター（北海道札幌市）
テーマ：「家族、学校、社会の絆を太くする」
参加者数は約 1,000 名であった。

(4) 機関誌等の刊行

- ・「小児保健研究」67 巻 3 号～68 巻 2 号を発刊した。
- ・「小児保健シリーズ」“No. 62 思春期の子育て支援～小児科の新たな課題～”を刊行した。

(5) 講演会等の開催

- ・研究会・講演会等を開催（支部と共同）。
- ・判定技術養成講習会（DENVERⅡーデンバー発達判定法ー）を7回開催した。
- ・その他

(6) 小児保健セミナーの開催

- 1) 第25回小児保健セミナー「思春期の子育て支援～小児科の新たな課題～」
平成20年6月15日（日）に順天堂大学有山登記念講堂に於いて開催した。
参加者数は約80名であった。
- 2) 小児保健セミナーin 沖縄「小児保健ネットワーク」
平成21年1月25日（日）沖縄小児保健センターに於いて社団法人 沖縄県小児保健協会と共催し開催した。参加者数は約120名であった。

(7) 協会活動

- 1) 編集委員会、予防接種・感染症委員会、発育委員会、小児救急の社会的サポートに関する委員会、学校保健委員会、栄養委員会、小児医療委員会（チャイルドシート検討委員会・事故予防委員会）、乳幼児健診システム委員会、平成22年度幼児健康度調査委員会、健やか親子21協議会第4課題のそれぞれが本協会の目的のために活動した。
- 2) 中国大地震、ミャンマー・サイクロン災害、岩手・宮城内陸地震へ義援金を拠出した。
- 3) 第18回日本小児看護学会学術集会ランチョンパフォーマンスセミナー（平成20年7月27日（日）：名古屋国際会議場）において、「子どもの事故防止：チャイルドシートと看護師の役割」をテーマとしチャイルドシート啓発活動を行った。
- 4) 小児保健奨励賞について
《研究助成》
○重松 美智子・他（神奈川県厚木保健福祉事務所）
「医療機器等装置児の支援体制づくりについて(第1報・第2報)」
《実践活動助成》
○水野 宏子（山形県小児保健協会）
「鶴岡市すこやかな子どもを生み育てるネットワーク推進委員会」
- 5) 支部活動
・全国47支部が活動を続けている。また、各地においての小児保健研究会等

の共催・後援、「こどもの健康週間」（日本小児科学会主催）の後援および参加をはじめとし、各種関連事業を後援している。

- ・平成 19 年度支部活動報告（小児保健研究第 67 巻 4 号 P. 673-690 に掲載）

(8) 日本小児科連絡協議会

1) 日本小児科連絡協議会 6 回（日本小児科学会・日本小児科医会との合同で開催）

2) 合同委員会

- ・「子どもをタバコの害から守る」合同委員会 4 回
- ・自動車乗車中の子どもの安全推進合同委員会 4 回
- ・子どもとメディア委員会 2 回
- ・予防接種委員会 4 回

2. 平成 20 年度 収支決算案ならびに監査報告（p 11-16）

3. 次々期日本小児保健学会 会頭について

- ・第 58 回（平成 23 年）日本小児保健学会 担当会頭

以上